

- 問1

北半球の地中海沿岸部に見られる、夏季の気温が高く降水量が著しく少ない一方で、冬季には一定の降水がある気候について、その気候的特徴と農業の関係を説明したものとして最も適切なものはどれですか。(2023年 東京都公立入試 類似)

1. 一年を通して降水量が平均しており気温の変化も小さいため、熱帯原産のカカオや天然ゴムのプランテーションが作られている。

2. 暖流と偏西風の影響で夏が冷涼となるため、寒さに強い小麦やジャガイモの栽培、および酪農が組み合わされている。

3. 夏の強い日差しと湿潤な気候を利用して、成長に大量の水を必要とする稲作が平野部を中心に発展している。

4. 夏季の乾燥に耐えられるよう、皮が厚く根が深く張るオリーブやぶどうなどの果樹栽培が盛んに行われている。
- 問2

ドイツにおいて、水力を除く再生可能エネルギーの発電量が総発電量の4割近くを占めるほど増加し、原子力の割合が大幅に低下している背景にはどのような事情があるか。(2025年 青森県公立入試 類似)

1. 環境保護の観点から脱原子力政策となっており、風力や太陽光などの導入を促進している

2. 大規模なダム建設に適した地形が多く、水力発電を主力電源としている

3. 国内でシェールガスが発見されたため、天然ガスによる火力発電を抑制している

4. 原子力発電の安全性が再評価され、老朽化した火力発電所を原子力へ置き換えている
- 問3

西ヨーロッパの気候に大きな影響を与える「北大西洋海流」と「偏西風」の仕組みについて、その説明として最も適切なものを選びなさい。(2021年 佐賀県公立入試 類似)

1. 季節風によって運ばれた北大西洋海流の海水が、西ヨーロッパの沿岸部で蒸発し、大量の熱を放出することで気温を上げている。

2. 寒流である北大西洋海流が偏西風の進路をさえぎることで、北極からの冷たい風が西ヨーロッパに吹き込むのを防いでいる。

3. 偏西風が暖流の北大西洋海流を南へ押し戻すことで、赤道付近の熱い海水が西ヨーロッパ周辺に溜まりやすくなっている。

4. 暖流である北大西洋海流の上空にある温かい空気が、偏西風によって大陸側へ運ばれることで、冬の寒さを和らげている。
- 問4

広大な領土を持つロシア連邦において、特定の山脈を境にした地域の区分について述べた文として、最も適切なものはどれですか。(2024年 和歌山県公立入試 類似)

1. その山脈はロシアと中国の国境線となっており、国家間の境界としての役割を持つ。

2. その山脈の西側がヨーロッパ州、東側がアジア州と区分されている。

3. その山脈を境にして、北側が北極圏、南側が温帯地域と明確に区分されている。

4. その山脈を境にして、西側が太平洋に注ぐ河川、東側が北極海に注ぐ河川の分水嶺となっている。
- 問5

夏季に降水量が極端に少なく乾燥し、冬季に一定の降水が見られる気候条件に適応した、地中海沿岸で盛んな農業形態を何といいますか。(2014年 兵庫県公立入試 類似)

1. 酪農

2. 移牧

3. 地中海式農業

4. 混合農業
- 問6

イタリアの農業統計において、小麦の生産量が米の生産量を大きく上回っている状況があります。この農業的な特徴が、イタリアの食文化にどのような影響を与えていると考えられますか。最も適切な説明を選びなさい。(2024年 東京都公立入試 類似)

1. 米の生産が困難なため、とうもろこしを主食としてそのまま食べる文化が中心である。

2. 寒冷な気候で育つライ麦の生産が多いため、黒パンを主食とする文化が普及している。

3. 生産量の多い小麦を主原料とした、パスタやピザを食べる文化が定着している。

4. オリーブの栽培に特化しているため、穀物を全く摂取しない食生活が一般的である。
- 問7

ヨーロッパ北西部に位置するパリなどは、北緯48度付近という高緯度にありながら、冬の寒さが比較的穏やかであるという特徴があります。このような気候が形成される主な要因について述べた文として、最も適切なものはどれですか。(2025年 群馬県公立入試 類似)

1. 高緯度側から流れてくる寒流の影響を、大陸から吹き出す季節風が和らげているため。

2. 地中海沿岸からの暖かく乾いた風が、一年を通じて安定して吹き込んでいるため。

3. 赤道付近から流れてくる暖流の北大西洋海流の上を、一年中吹く偏西風が通過して暖かい空気を運ぶため。

4. 内陸部の乾燥した空気が、大西洋から吹き込む冷たい季節風によって冷やされるのを防いでいるため。
- 問8

地中海沿岸地域で行われている農作業や作物の組み合わせについて、気候の特徴と関連付けて説明した文として最も適切なものを選びなさい。(2026年 岩手県公立入試 類似)

1. 夏の高温多湿な気候を利用して米の二期作を行い、冬は温暖な気候を利用して野菜を育てる。

2. 夏の乾燥に強いオリーブやブドウなどを栽培し、冬には降水を活かして小麦などを生産する。

3. 一年を通して降水量が均一であることを利用し、肉類と穀物を組み合わせた混合農業を行う。

4. 寒さの厳しい冬に備えて耐寒性の高いジャガイモやライ麦を栽培し、夏は家畜を放牧する。
- 問9

ヨーロッパ南部の地図において、地中海の北側に東西に弧を描くように広がるアルプス山脈の地形的特徴について、正しい説明を選びなさい。(2024年 石川県公立入試 類似)

1. 形成された時代が古く、長年の浸食によってなだらかな丘陵地帯となっている。

2. 形成された時代が新しいため、標高が高く険しい新期造山帯に属している。

3. 環太平洋造山帯の一部であり、現在も大規模な火山活動が連続している。

4. 氷河の影響を全く受けておらず、なだらかな斜面が続く安定陸塊である。
- 問10

ロンドンは、青森やニューヨークといった都市よりも北（高緯度）に位置しているにもかかわらず、冬の気温がこれらの都市よりも高くなるという特徴があります。このような気候が形成される背景として、最も適切な説明を選びなさい。(2023年 埼玉県公立入試 類似)

1. ヨーロッパ大陸内部で温められた乾燥した空気が、季節風によって大西洋側へと絶えず供給されるため。

2. 北極海からの寒流をアルプス山脈が遮断し、地中海からの温暖な空気が停滞しやすい地形であるため。

3. 北大西洋を流れる暖流の北大西洋海流の上空を、偏西風が吹き抜けて暖かい空気を運んでくるため。

4. 低緯度から流れてくる寒流のカリフォルニア海流が、ロンドン周辺で急激に温度を上げるため。
- 問11

ヨーロッパ南部の農業において、夏にオリーブやぶどうなどの栽培が盛んである一方、冬に小麦の栽培が行われる理由として正しいものはどれですか。(2017年 千葉県公立入試 類似)

1. 偏西風の影響で夏に多雨となるため、水分を多く必要とする果樹の成長を優先させるため。

2. 年間を通じて降水量が平均しているため、土地を休ませることなく効率的に作物を作り分けるため。

3. 夏の降水量が極端に少なくなるため乾燥に強い果樹を選び、冬の降水を利用して穀物を育てるため。

4. 家畜の飼料となる穀物と、人間が消費する果実を同じ土地で時期をずらして生産し、地力を維持するため。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 夏季の乾燥に耐えられるよう、皮が厚く根が深く張るオリーブやぶどうなどの果樹栽培が盛んに行われている。	地中海性気候は、夏季に亜熱帯高圧帯の影響を受けることで乾燥し、冬季に温帯低気圧や偏西風の影響で雨が降るという、他の温帯気候にはない大きな特徴を持っています。そのため、この地域の農業では夏季の乾燥に強い（耐乾性のある）樹木作物の栽培が伝統的に行われてきました。具体的には、オリーブ、ぶどう、オレンジなどの柑橘類が代表的です。また、食文化においても、これらの農産物から作られるオリーブ油が広く普及しているほか、保存性を高めるために加工された塩漬けのタラなどが活用されています。
問2	答え 1 環境保護の観点から脱原子力政策を進め、風力や太陽光などの導入を促進している	ドイツは「エネルギー転換（エネルギーヴェンデ）」と呼ばれる政策の下、原子力発電からの撤退と再生可能エネルギーの拡大をセットで進めてきました。特に風力発電や太陽光発電などの普及支援策がとられ、環境負荷の低減を目指す国家方針が発電構成の数字に明確に表れています。
問3	答え 4 暖流である北大西洋海流の上空にある温かい空気が、偏西風によって大陸側へ運ばれることで、冬の寒さを和らげている。	北大西洋海流は、低緯度から高緯度へ向かって流れる暖流であり、周囲の空気を温める性質を持っています。この温められた湿った空気が、中緯度地域を一年中西から東へと吹く偏西風に乗って西ヨーロッパの陸地上空に流れ込むため、緯度のわりに気温が高く、降水も平均的に見られる気候が形成されます。
問4	答え 2 その山脈の西側がヨーロッパ州、東側がアジア州と区分されている。	ウラル山脈はロシア連邦を東西に分けるような形で存在しており、この山脈より西側を「ロシアのヨーロッパ側」、東側（シベリア側）を「ロシアのアジア側」と呼びます。ロシアの人口や産業の多くは、この山脈の西側であるヨーロッパ側に集中しています。
問5	答え 3 地中海式農業	夏季の乾燥と冬季の降水という地中海性気候の特色を活かした農業です。乾燥に強いオリーブやブドウ、オレンジなどの果樹栽培と、冬の雨を利用した小麦栽培を組み合わせているのが特徴です。選択肢にある混合農業は家畜の飼育と穀物栽培を組み合わせたもの、酪農は乳牛を飼育し乳製品を生産するものを指します。
問6	答え 3 生産量の多い小麦を主原料とした、パスタやピザを食べる文化が定着している。	イタリアでは北部の平野部などで小麦の栽培が盛んであり、統計上も米など他の穀物に比べて生産量が多いことが示されています。このため、収穫された小麦を粉にして加工するパスタやピザが、国の代表的な食文化として発展しました。
問7	答え 3 赤道付近から流れてくる暖流の北大西洋海流の上を、一年中吹く偏西風が通過して暖かい空気を運ぶため。	ヨーロッパ北西部の西岸海洋性気候は、暖流である北大西洋海流と、一年中西から吹く偏西風の影響を強く受けています。北大西洋海流によって温められた海上の空気が、偏西風によって大陸へと運ばれるため、高緯度のわりに冬の気温が下がりにくく、穏やかな気候となります。
問8	答え 2 夏の乾燥に強いオリーブやブドウなどを栽培し、冬には降水を活かして小麦などを生産する。	地中海沿岸地域では、夏が乾燥して冬に雨が降るため、夏には乾燥に強いオリーブやブドウなどの樹木作物を育て、冬には雨を利用して小麦などを育てる地中海式農業が行われています。
問9	答え 2 形成された時代が新しいため、標高が高く険しい新期造山帯に属している。	アルプス山脈はアルプス・ヒマラヤ造山帯に含まれる新期造山帯の山脈です。地殻変動が活発な時期に形成されたため、浸食がまだ十分に進んでおらず、4000メートル級の鋭い山々が連なっているのが最大の特徴です。
問10	答え 3 北大西洋を流れる暖流の北大西洋海流の上空を、偏西風が吹き抜けて暖かい空気を運んでくるため。	ヨーロッパ北西部が、同緯度の他地域に比べて冬でも温暖なのは、高緯度まで北上する暖流の「北大西洋海流」と、その上空を吹く「偏西風」の影響を強く受けているからです。暖流によって温められた大西洋上の空気が、偏西風によって陸地側へと運ばれることで、ロンドンなどの都市は高緯度ながらも比較的温暖な冬を過ごすことができます。このような気候は西岸海洋性気候（Cfb）と呼ばれます。
問11	答え 3 夏の降水量が極端に少なくなるため乾燥に強い果樹を選び、冬の降水を利用して穀物を育てるため。	地中海性気候の最大の特徴は、夏季の乾燥です。この時期は植物が育ちにくいいため、オリーブのように葉が硬く水分の蒸散を抑えられる作物や、ぶどうのように深く根を張る作物が選ばれます。一方、冬は温帯低気圧や偏西風の影響で一定の雨が降るため、その水分を利用して小麦を栽培するという合理的な土地利用が行われています。